

ミズスマシ

Gyrinus japonicus

兵庫県：B

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長6～7.5mm。体型は卵形、黒色で背面は強く盛り上がり光沢がある。主に池沼などの止水域に生息するが、ときには河川上流域の停水部でも見られる。成虫は主に水面で活動し、水に落ちた昆虫や小動物を捕食する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、西宮市、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町、三木市、加西市、加東市、姫路市、市川町、佐用町、豊岡市、新温泉町、丹波市、洲本市、淡路市、芦屋市、上郡町、西脇市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					

特記事項

CランクからBランクに変更。
その後の調査では新たな記録や情報に乏しく、さらに生息地が減少するなど、絶滅が危惧される。

保護上の留意点

池沼や河川上流域の保全